

キンダーブック じゃにあ 7月号



表紙の
絵から
A

きれいな星空の七夕の夜。浴衣を着たちゅうくんは、星を見つけたり、笹に飾りをつけたりして、うれしそうです。「ちゅうくん、短冊にどんな願いごとをしたのかな?」「みんなはどんな願いごとをしたい?」などと話題を広げ、七夕の行事に親しみましょう。

せいかつ
生活習慣に
親しもう

おきがえ できた!

ねらい 水遊び後の生活習慣に親しみ、自分でできることは進んで行えるようにしましょう。

「りいくんは、タオルでからだを拭いてもらっているね」と伝え、洋服を着る前にタオルをよく拭くことを確認します。また、ちゅうくんやみいちゃんが自分で着替えていることにも注目し、「みんなはどうかな?」と問いかけて、自分で着替えることへの意欲を高めましょう。



みいちゃんが着替えを終えた後の表情や、がんばって着替えているちゅうくんたちのようすを見ながら、「ひとりで着替えられるとうれしいね」と伝えましょう。自分で着替える喜びを感じられるとよいですね。

おはなし
おはなしを
楽しもう

おばけだ おばけだ



ねらい 登場人物といっしょに夜の冒険を楽しみましょう。

つかい方のポイント 「わんすけくん、おばけが怖かったのに、泣いているおばけを助けてあげたね」とやさしい行動に気づかせましょう。「みんなだったら、どうする?」などと尋ね、会話を引き出せるとよいですね。

がんせつ
身近な物を
よく見よう

なつの むし みつけた!



ねらい 夏の虫を知り、興味をもてるようにしましょう。

つかい方のポイント 絵本のアブラゼミとミンミンゼミを見ながら、鳴き声が違うことを知らせましょう。また、実際に戸外へ出かけ、せみの声を聞いたり、いろいろな夏の虫を探したりしても楽しいですね。

「キンダーブックじゅにあ」を 保育にご活用ください!

絵本をつかった 指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域
<p>「おきがえ できた!」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● プール後の着替えの流れを知る。 ● 自分でぬれたからだをタオルで拭いたり、着替えたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ● プールの後の動線が子どもにとってわかりやすいように、からだを拭く場所や着替えの場所などの環境を事前に考え、ととのえておく。 ● ぬれたからだを拭く際に、頭から順に拭いていくことを伝える。背中や髪など手の届かないところや拭きづらいところは、保育者が拭く。 ● からだに水気が残っていると着替えづらいので、しっかり拭けていないときは、保育者が介助していっしょに拭く。 ● 自分で着替えたいという意欲を高め、自主性を引き出せるよう、子どものようすを見ながら介助する。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康 人間関係 言葉
<p>「なつの むし みつけた!」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● せみの生態について知る。 ● いろいろな夏の虫がいることを知る。 ● 実際に戸外で虫を探し、観察する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● せみはどこにいるか、せみのめけがらを見たことはあるかなど、子どもと対話をしながら、せみについて興味が広がるように伝える。 ● 誌面を見せながら、せみには種類があり、大きさや色、鳴き声の違いがあることを伝え、実際の観察につなげる。 ● かぶとむしやくわがたむしなどのさまざまな夏の虫について、生態を説明する。必要に応じて図鑑などを用意する。 	<ul style="list-style-type: none"> 環境 言葉